

## 平成16年3月期 第1四半期業績の概況（連結）

平成15年7月25日

会社名 NBC株式会社

店頭上場銘柄

コード番号 3534

本社所在地都道府県 東京都

(URL <http://www.nbc-jp.com>)

本社所在地 東京都日野市豊田2丁目50番地の3

代表者 代表取締役社長 石塚 昭夫

問合せ先責任者 取締役総括スタッフ部長 阿部 仁

TEL 042(582)2411

### 1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近連結年度における : 無

認識の方法との相違の有無

連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 無

### 2. 平成16年3月期第1四半期の業績概況（平成15年4月1日～平成15年6月30日）

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		経常利益	
	百万円	%	百万円	%
16年3月期第1四半期	3,029	( 3.6)	569	(5.4)
15年3月期第1四半期	3,142	-	540	-
(参考)15年3月期	10,950	-	1,697	-

(注)売上高、経常利益におけるパーセント表示は、前年同四半期比増減率

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当四半期におけるわが国経済は、企業収益は緩やかな改善が続き、又新型肺炎(SARS)の影響も比較的軽微であったことなどから、やや明るさが見えたものの、まだ本格的な景気回復には至っておりません。欧米の経済も個人消費の低迷から弱い景気回復が続いており、アジアでは、中国の景気は拡大していますが、韓国、台湾等は減速しております。

このような状況の中、当四半期の連結売上高は、スクリーン印刷用資材分野では、中国・韓国を中心とするアジアで好調を維持いたしました。国内は横ばい、米国はグラフィック・CD印刷関連業界の需要減退による出荷減で、セグメントとしては減収となりました。産業用資材分野は、防虫網が価格競争の激化により、不振でありましたが、携帯電話用、新型掃除機用などの寄与により、増収となりました。化成品分野では、自動車の国内生産が横ばいで推移する中、価格下落の影響はありましたが、シェアアップなどにより自動車用フィルターは増加、又家電関係が前年並みだったこともありセグメントとしては増収となりました。

利益につきましては、高精細メッシュなど高付加価値品の販売増加により増益となりました。

### (2) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

該当事項はありません

### 3. 16年3月期の連結業績予想（平成15年4月1日～平成16年3月31日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	5,840	920	530	56 93
通期	11,300	1,770	1,040	111 72

[業績予想に関する定性的情報等]

業績は当初予想通りほぼ順調に推移しており、業績予想の変更はありません。

(注)上記の予想は、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値等を確約したり、保証するものではありません。